

2024 クラブマンモトクロス第5戦

順位	(ヒート)	車番	名前	クラブ名	車名	POINT
----	-------	----	----	------	----	-------

<2ヒート制>

■GPクラス総合(入賞～総合6位 / フルポイント)

1	1/1	4	山田 嵐士 (06/30)	野田ジュニアレーシングクラブ	Y-YZ250F	25/25
2	2/2	7	田淵 武 (06/30)	C for Racing	Y-YZ450F	22/22
3	3/3	24	西 信明	大磯ムスタング	Y-YZ450F	20/20

■SEクラス総合(入賞～総合6位 / フルポイント)

1	2/1	98	米山 駆	隼 ROOST	Y-YZ250F	22/25
2	3/2	1	若松 大地	WINレーシング	Y-YZ450F	20/22
3	1/6	511	須田 謙蔵	I.R.T.	Y-YZ450F	25/15
4	4/4	418	高橋 洋人	小田原ルト1	Y-YZ125	18/18
5	6/3	24	斉藤 秀喜	山梨オートバックス	H-CRF250R	15/20
6	7/5	51	久保 亨	城北ライダース	K-KX250	14/16
7	8/7	227	中根 健	城北ライダース	K-KX450	13/14
8	5/-	800	岸部 恭平	I.R.T.	Y-YZ250F	16/-

■GP150クラス総合(入賞～総合2位 / フルポイント)

1	1/1	9	井上 佳宥 (06/30)	山梨オートバックス	H-CRF150R	25/25
2	2/2	74	井上 棕太 (06/30)	山梨オートバックス	Y-YZ85	22/22
3	3/3	24	西 信明	大磯ムスタング	Y-YZ85	20/20

■SE150クラス総合(入賞～総合6位 / フルポイント)

1	1/2	2	飯田 益己	隼 ROOST	H-CRF150R	25/22
2	3/1	21	森田 誠	BAD BULL	K-KX112	20/25
3	2/3	1	藤田 康高	東京オートクレイジー	Y-YZ85	22/20
4	4/4	471	吉本 羽汰	DAMIAN Club	K-KX85	18/18
5	5/5	27	山本 久基	オヤジライダース	K-KX112	16/16
6	6/6	64	窪田 忠昭	SGM.RACING	H-CR85R	15/15
7	7/8	40	山科 均	SAM RACING	H-CRF150R	14/13
8	9/9	34	斉藤 匡彦	隼 ROOST	H-CRF150R	12/12
9	12/7	89	鈴木 崇久 (06/30)	富士ライダース	Y-YZ85	9/14
10	8/12	8	山英靖	野田ジュニアレーシングクラブ	H-CRF150R	13/9
11	10/11	7	中野 亮	隼 ROOST	H-CRF150R	11/10
12	13/10	100	山崎 進喜	青梅ファントムC	H-CRF150R	8/11
13	11/-	47	高橋 実	小田原ルト1	Y-YZ85	10/-
14	14/-	11	小川 史朗	H-R-C	H-CRF150R	7/-

※ GP/SE/GP150/SE150 は 2 ヒート制：両ヒートとも 25 点法でフルポイント計上

< RACE REPORT >

クロスパーク勝沼大会は曇りペースのレース日和…しかしながら前々日に降った雨の影響もあり、大坂上りセクションに苦戦するライダー続出。しかも午後からの雨で状況悪化。午後のレースはショートカットせざるを得ない状況となり、癖が強く手強いコースでした。また今回の集計にあたり、前回ゴール付近に埋設させていただいたマイラップス専用コイルが見当たらず、仕方なく現地に埋設された規格違いのコイルを使用。前日の簡易テストでは問題なかったのですが、レース当日は車両通過時のタイムやポイントが正しく表示されないトラブルが発生しご迷惑をおかけしました。

さてレースの方は、GPクラスで #4 山田 嵐士選手(野田ジュニアレーシングクラブ)が両ヒートを制して総合優勝に輝いた。一方トップスリヤーが接戦となったSEでは #98 米山 駆選手(隼 ROOST)が2位+1位で総合優勝となった。

GP150では現地の兄弟ライダーが仲良くワンツーフィニッシュ。#9 井上 佳宥選手(山梨オートバックス)が総合優勝。#74 井上 棕太 選手(山梨オートバックス)が総合2位となった。SE150では #2 飯田 益己選手(隼 ROOST)が1+2で総合優勝。#21 森田 誠選手(BAD BULL)が3+1で総合2位。#1 藤田 康高選手(東京オートクレイジー)2+3で総合3位、特にヒート2ではスタートで大きく出遅れてしまったが、怒涛の追い上げで3位まで浮上したのはアッパレである。

Eフルサイズではマディが得意なライダーが成績を残した。#68 雨宮 佳輝選手(XPKレーシング)はエンデューロライダーということもあり2クラス優勝。普段からマディが得意と公言している #125 畔蒜 秀享選手(Me&Her Racing)は2クラスとも2位に入った。

順位	車番	名前	クラブ名	車名	POINT
----	----	----	------	----	-------

<1ヒート制：午前からのレース>

■E-F1クラス(入賞フルポイント～3位 / 以下ハーフポイント)

1	68	雨宮 佳輝 (06/30)	XPKレーシング	K-KX250F	25
2	125	畔蒜 秀享	Me&Her Racing	Y-YZ125	22
3	295	星野 健一	MR-K 美蔵 with K-cross	H-CRF450R	20
4	19	時田 敏明	チームTKG	H-CRF250R	9
5	27	佐藤 智和	湘南MCC	Y-YZ250F	8
6	3	山英靖	野田ジュニアレーシングクラブ	Y-YZ250F	7.5
7	03	大澤 健一	青梅ファントムC	Y-YZ250	7
8	145	笹川 活祐	プライベートレーシング&ハニービー	H-CRF450R	6.5
9	60	山本 雄三	MHP RACE TEAM	Y-YZ250F	6

■N-F1クラス(入賞フルポイント～3位 / 以下ハーフポイント)

1	435	吉野 大和 (06/30)	小田原ルト1	Y-YZ125X	25
2	44	湯田 拓磨 (06/30)	Motocross 1day Lisence	Y-YZ250FX	22
3	215	有賀 正樹	笛吹レーシングファミリー	Y-YZ125	20
4	94	浅川 肇	山梨オートバックス	H-CRF250R	9
5	85	三木 幸夫	山梨オートバックス	H-CRF250R	8
6	1	若松 勇一	WINレーシング-II	S-RM250	7.5
7	27	河野 貴司	CSG RACING	K-KX250F	7

■E-M1(150)クラス(入賞フルポイント～1位 / 以下ハーフポイント)

1	33	狩野 祐太	I.R.T.	Y-YZ85	25
2	81	関 賢一郎	東京オートクレイジー	H-CRF150R	11

■N-M1(150)クラス(入賞フルポイント～2位 / 以下ハーフポイント)

1	36	石塚 卓月	BAD BULL	K-KX85	25
2	58	昆 志呂芳	モトバドック タムラ	S-RM85	22
3	29	土谷 育生	隼 ROOST	H-CRF150R	10

NフルサイズでもED組が優勢だった。#435 吉野 大和 選手(小田原ルト1)がYZ125Xで2クラス優勝。#44 湯田 拓磨選手(Motocross 1day Lisence)がYZ250FXで2クラスとも2位となり、バッドコンディションではEDマシン優勢を感じた。

E-M1&M2では全大会に続き #33 狩野 祐太選手(I.R.T.)が両クラス優勝し、ランキングトップをキープ。

N-M1&M2では紅一点 #36 石塚 卓月選手(BAD BULL)が両クラス優勝に輝いた。



金曜の大雨にもかかわらず土曜日のスタート付近はベスコンに見えた…が…

順位	車番	名前	クラブ名	車名	POINT
----	----	----	------	----	-------

<1ヒート制：午後のレース>

■ E-F2 クラス (入賞7ポイント～2位 / 以下ハーフポイント)

1	68	雨宮 佳輝 (06/30)	XPK レーシング	K-KX250F	25
2	125	畔蒜 秀享	Me&Her Racing	Y-YZ125	22
3	03	大澤 健一	青梅ファントムC	Y-YZ250	10
4	19	時田 敏明	チームTKG	H-CRF250R	9
5	27	佐藤 智和	湘南 MCC	Y-YZ250F	8
6	145	笹川 活禎	プライベートレーシング&ハニービー	H-CRF450R	7.5
7	60	山本 雄三	MHP RACE TEAM	Y-YZ250F	7

■ N-F2 クラス (入賞7ポイント～3位 / 以下ハーフポイント)

1	435	吉野 大和 (06/30)	小田原ルート1	Y-YZ125X	25
2	44	湯田 拓磨 (06/30)	Motocross 1day Lisence	Y-YZ250FX	22
3	215	有賀 正樹	笛吹レーシングファミリー	Y-YZ125	20
4	94	浅川 肇	山梨オートバックス	H-CRF250R	9
5	85	三木 幸夫	山梨オートバックス	H-CRF250R	8
6	69	込山 正春	小田原ルート1	Y-YZ125	7.5
7	1	若松 勇一	WIN レーシング - II	S-RM250	7

■ E-M2(150) クラス (入賞7ポイント～1位 / 以下ハーフポイント)

1	33	狩野 祐太	I.R.T.	Y-YZ85	25
2	81	関 賢一郎	東京オートクレイジー	H-CRF150R	11

■ N-M2(150) クラス (入賞7ポイント～1位 / 以下ハーフポイント)

1	36	石塚 皐月	BAD BULL	K-KX85	25
2	21	柴田 淳 (06/30)	BAD BULL	K-KX112	11
3	34	境 光志	プライベートレーシング&ハニービー	K-KX112	10



E-F1&F2 優勝した雨宮 佳輝選手は、スタンディングでコーナリング

順位	車番	名前	クラブ名	車名	POINT
----	----	----	------	----	-------

<25ポイント制>

1位=25p / 2位=22p / 3位=20p / 4位=18p / 5位=16p / 6位=15p / 7位=14p / 8位=13p / 9位=12p / 10位=11p / 11位=10p / 12位=9p / 13位=8p / 14位=7p / 15位=6p / 16位=5p / 17位=4p / 18位=3p / 19位=2p / 20位=1p

※EJ450・250・150、N450・250・150 クラスは25ポイント制

入賞者=フルポイント計上 / 入賞以外20位まで=ハーフポイント計上

※GP・SE・SE150は入賞者とそれ以外の方も25点法で7ポイント計上

※優勝者の75%以上の周回数を完了したライダーが完走者とする

計算方法はトップの周回数に0.75を掛けて小数点以下を切り捨てた数

<協賛スポンサー各社様>

(株)アライヘルメット / (株)ブリズトン / (株)ダンロップタイヤ / (有)テクニクス / (株)イングラム / (株)ピート (NORTON) / (株)Westwood MX / (有)アルファスリー / (有)うず潮レーシング / ウェストポイント / (株)アールエス タイチ / (有) NUTEC Japan / (株)MHプロダクト / (株)協和興材 (Microolon) / (株)造形社 / (株)テクニカルスチール / 東京スリーホークス / (有)日高システム / (株)フォトクリエイト / (有)フォーシーズンズ / プライベートレーシング&ハニービー / 北湘モーターサイクル / ZONE ENERGY / (株)八重洲出版 / (株)ワークスワン / OFFICE CAMELIN / PHOTOHUNTER / Me&Her Racing / 他、 (順不同)



GP150&SE150 サイティングラップ転倒多数でスタート時にショートカット決定



2位以下のライダーはシットイングスタイル



憎れない表彰式もご愛嬌



紅一点、N-M1 優勝の石塚 皐月選手



EM ランキングトップ狩野 祐太選手



じゃんけん大会の景品は円筒形揃い